

2024年4月9日

各位

住所 東京都港区港南二丁目15番3号
会社名 NECキャピタルソリューション株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 菅沼 正明
(コード番号: 8793 東証プライム市場)
問合わせ先 コミュニケーション部長 児玉 誠一郎
電話番号 03-6720-8400 (代表)

2024年3月期社会貢献活動のご報告

当社は、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、事業活動そのものが社会価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済価値を創出し、社会と企業双方に共通の価値を生み出す CSV 経営（Creating Shared Value = 共通価値の創造）を推進しています。

社会貢献活動は、社会課題解決に向けた社員のさらなる意識向上と当社の CSV 経営をより確かなものとするため、グループ全体で推進しています。

NEC グループの一員である当社は、独自の活動に加え、NEC Make-a-Difference Drive (MDD) (※1) に賛同し、地域社会に貢献する活動を行っています。

2024年3月期に実施した主な社会貢献活動は、下記の通りです。

記

1. 2024年3月期の主な活動

活動名	内容・寄贈先	テーマ	実績
マッチングギフト	① 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム「ハワイ・マウイ島大規模火災緊急支援」 ② 日本赤十字社 「令和5年7月7日からの大雨災害義援金」	「地域社会貢献」 「災害復興支援」 「国際交流」	① 215,000 円 ② 565,115 円 合計 780,115 円 (内、会社拠出額 450,000 円)

わくわく 子どもの池 プロジェクト (※2)	ビオトープ造成 オンライン授業	「地域社会貢献」 「環境」「教育」	3校 青梅市立霞台小学校 相模原市立二本松小学校 墨田区立菊川小学校
リース終了 パソコンの寄贈	特定非営利活動法人 ファミリーハウス 公益社団法人 リース事業協会 「リース終了パソコン 寄贈活動」	「地域社会貢献」	18台
カレンダーの寄贈	港区社会福祉協議会 清瀬市社会福祉協議会	「地域社会貢献」	カレンダー・手帳 約 550 部
献血活動	日本赤十字社	「地域社会貢献」	18名

2. NEC Make-a-Difference Drive (MDD) における活動

東北復興支援としてベルマーク（宮城県南三陸町）、国際交流支援として書き損じハガキ（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟）、使用済み切手（認定 NPO 法人地球の友と歩む会）、外国コイン（公益財団法人日本ユニセフ協会）、地域社会貢献として使用済みペットボトルキャップ（NPO 法人エコキャップ推進協会）の寄付を継続して実施しました。

3. 令和 6 年能登半島地震被害に対する支援に関する活動

被災者の方々や被災地への支援を目的とした NEC グループによる義援金拠出に賛同し、当社からは 100 万円を義援金として拠出しました。また、NEC グループ社員による募金活動にも参加しました。

以上

(※1) NEC Make-a-Difference Drive (MDD)

1999 年、NEC 創立 100 周年を機に、「できることから少しずつ / Think Globally, Act Locally」をスローガンに、NEC グループ社員のボランティア参加による地域企業市民活動として開始。

国連の「持続可能な開発目標 SDGs」とその方向性を同じくする NEC 2030VISION 実現に向け、本業と通じた社会貢献を進めるとともに、中長期的な社会課題解決に向けた企業市民活動を推進している。

(※2) わくわく子どもの池プロジェクト：

従業員参加型の環境ボランティア活動。認定 NPO 法人アサザ基金の協力のもと、当社従業員を中心とするボランティアメンバーが、ビオトープ造成を希望する学校の児童・生徒への導入教育から子ども達と協力してビオトープ（生きものが棲める池等の場所）造成までを行っていく。

わくわく子どもの池プロジェクト情報発信サイト

<https://www.necap.co.jp/company/biotop/index.html>